

# 男女共同参画社会を

## ご存知ですか？

それは男女がお互いにその人権を尊重しつつ、責任も分かち合い性別にかかわらずなく、その個性と能力を發揮できる社会です。

生き方を認め合うことができる社会。それは女性に新たな可能性を開くと同時に男性にも新たな可能性の扉を開く社会です。

平成11年6月制定、男女共同参画社会基本法では「男女共同参画社会」をこのように定義づけています。男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会です。（男女共同参画社会基本法第2条第1号より）

### 男女共同参画社会って

#### どんな社会

人は誰でも、たくさんの可能性をもって生まれてきます。「女だから」とか「男だから」というだけでその可能性が狭められることなく、それぞれの個性を活かし、いろいろな

個人の意思を尊重し、自らの意思に基づいて、生き方を選択できる社会。社会の構成員として家庭、学校、地域職域などあらゆる分野で、男性も女性も人として共に考え、共に取り組む社会です。

ものごとの決定段階に参画するだけではなく、計画していく段階から主体的に関わって意見を反映させていくのが参画です。政治や行政の場だけではなく、仕事、地域活動、教育などあらゆる分野で、自らの意思に基づいて参画する機会が確保される社会です。

男女が互いに協力し、家庭生活と仕事や地域活動を行い、共に支え合い責任を分担しながら、人間らしい生き方が楽しめる社会です。

## 9月10日(月)は「下水道の日」です






「下水道の日」は、著しく遅れていた下水道の全国的普及を図るためのアピールとして、全国下水道促進デーとして始まりました。そして、近年の下水道に対する認識の高まりもあり、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されました。

下水道を正しく使いたまおう

川が汚れてしまう一番の原因は、家庭の台所、お風呂、水洗トイレなどから出る生活排水です。下水道は、その生活排水を処理場を集め、きれいな水にして、川や湖、海にもどしています。つまり、下水道はきれいな街やきれいな川をつくるために、重要な働きをしています。下水道は、皆さんの快適な生活を支えています。正しく使いたまおう。

お問い合わせ  
下水道課 下水道G  
☎(84)3346

### 下水道の正しい使い方

食用油類は流さない	生ごみや髪の毛などは流さない	危険物などは流さない	水洗トイレには溶ける紙を	マンホールやますに砂・ゴミを捨てない
				
てんぷら油、サラダ油などは下水管に付着して下水の流れをさまたげます。固めたり、紙に吸収させて燃えるゴミとして処分してください。	野菜くずや髪の毛など、水に溶けないものは、つまりの原因となります。	ガソリン、シンナー、廃油などは、処理が困難なばかりでなく、爆発を引き起こす危険があります。	トイレットペーパーなど水溶性の紙以外のもの(おむつ等)は、つまりの原因となります。	マンホールやますは、下水管の点検や修理をするためのものです。